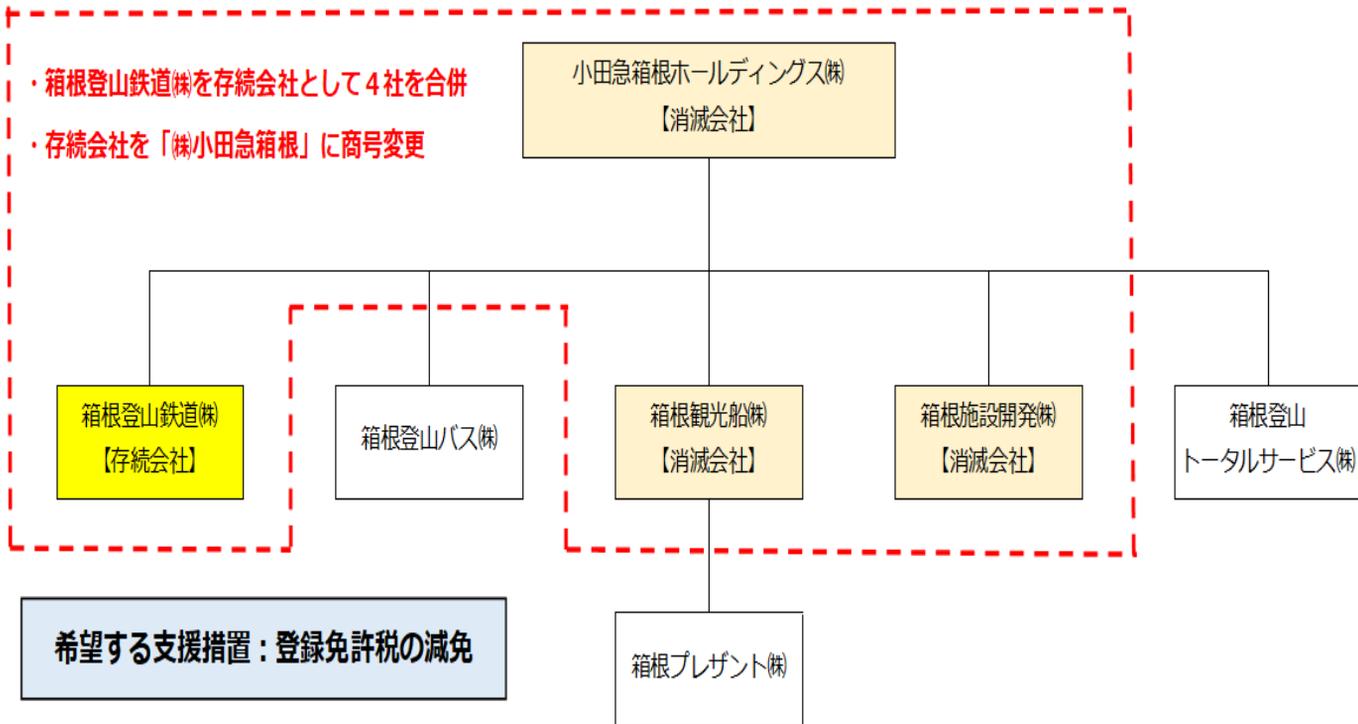


箱根登山鉄道株式会社の「事業再編計画」のポイント

箱根登山鉄道株式会社を含む小田急箱根グループでは、令和6年4月1日付で、当社を存続会社、小田急箱根ホールディングス株式会社、箱根観光船株式会社、箱根施設開発株式会社を消滅会社とする吸収合併により4社を統合する。

これにより、「効率的且つ迅速な事業展開に資するコンパクトな経営体制の構築」ならびに「経営資源の集約化・再配分」を実現し、生産性の向上を図り、企業価値の更なる向上を目指す。

※箱根登山鉄道株式会社は、令和6年4月1日付で株式会社小田急箱根に商号変更予定



【生産性の向上】

・修正ROICを令和9年3月までに9.4%向上させる。

【財務の健全性】

・有利子負債/キャッシュフロー 1.8倍

・経常収支比率 237.8%

【新サービスの提供】

・新サービスの売上高を計画最終年度(令和8年度)において、総売上高比1.8%以上とする。

【計画の実施期間】

・令和6年4月～令和9年3月